



Color & Comfort



2021年8月10日

各位

上場会社名 **DIC株式会社**
 代表者 代表取締役社長執行役員 猪野 薫
 (コード番号：4631)
 問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション部長 中川 真章
 (TEL：03-6733-3033)

連結業績予想の修正および特別損失計上に関するお知らせ

2021年5月14日に公表した2021年12月期通期業績予想について以下の通り修正しますのでお知らせします。また本日公表した2021年12月期第2四半期累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)において特別損失を計上しましたので併せてお知らせします。

1. 2021年12月期通期連結業績予想の修正

(1) 2021年12月期通期連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回公表予想(A)	750,000	45,000	42,000	20,000	211.30
今回修正予想(B)	840,000	48,000	47,500	22,000	232.42
増減額(B-A)	90,000	3,000	5,500	2,000	
増減率(%)	12.0	6.7	13.1	10.0	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	701,223	39,663	36,452	13,233	139.81

(2) 修正の理由

ドイツ BASF 社の顔料事業が下期から加わることにより、売上高は大幅な増収となる見通しです。利益面では、世界各国で新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、国内及び海外の経済活動が更に回復することにより、主要製品の出荷が引き続き堅調に推移する一方で、新型コロナウイルスの感染再拡大によるサプライチェーンへの影響や原油価格上昇による原料コストの増加が懸念されます。引き続き各地域及び各製品で価格対応に取り組むことで、影響の軽減に努めます。また、下期において、ドイツ BASF 社の顔料事業に関連し、取得した棚卸資産の時価評価に伴う一時的な費用の発生を見込みますが、営業利益は増益となる見通しです。こうした状況を踏まえ、通期業績予想を修正します。

2. 特別損失の計上

当社は、第2四半期会計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)においてドイツ BASF 社顔料事業の買収関連費用として45億円を特別損失として計上しました。これにより第2四半期累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)において計上した買収関連費用は57億円となりましたのでお知らせします。

以上